

うさぎ通信

第4号

発行者

帯広市議会議員

木幡裕之

帯広市議会議員 木幡裕之の活動報告

令和2年6月本会議 一般質問

質問・災害ゴミの集積所の選定について質問をいたしました。

市の答弁として

災害廃棄物処理計画において一定の想定をしているが、現時点では場所の特定はしていない。

質問・アウトドアのフランド化に向けた今後のサポートについて質問をいたしました。

市の答弁として

テスティネーション十勝を中核に据えて観光振興に取り組む答弁をいただきました。

質問・帯広の人口減少への対策としてU/Iターン事業が有効と考えるが今後の方向性を尋ねると移住パンフレットの増刷を尋ねる。

市の答弁として

オンラインでの相談に一定の需要が有ることが判明したので、今後の新たな手法としていくことと、生活に関する情報を具体的に数値化したことで、好評であったので、今後も工夫していく。

7月 産経委員会

帯広空港の消火体制について質問をいたしました。

答弁として、化学消防車3台と医療資機材搬送車が2台配備して常時6名の隊員を配置して初期消火に対応するとの答弁です。

8月 産経委員会

地元企業の振興について、元気な中心市街づくり促進事業について、事業者の募集が行われたことについて、概要と進捗状況を尋ねる。

答弁として、本事業は街中活性化のモデルとなる魅力的で革新的な事業に対して補助金にて支援するという事業になる。

続いて観光振興について2021年9月にアジアで初めて北海道で世界60か国800人程度の参加で行われるアドベンチャートラベルサミットについて帯広市の認識と関わりについて伺う。

答弁として、テスティネーション十勝をはじめとする関係団体と検討しているところで、世界水準の魅力を持つストーリー性にあるコンテンツの提供が必要であり、英語対応の熟練ガイドの育成は必要不可欠と認識している。

令和2年9月本会議 一般質問

質問・三歳児の視覚・聴覚の健診について伺う。

回答・アンケート項目の確認と問診などを行っており必要に応じて専門医に勧奨している。

質問・緑内障についての取組について伺う

回答・今後出前講座やホームページやすこやかネットなどで啓発していく。

質問・老朽化している植村直巳記念館の移設について伺う。

回答・今後の管理運営手法について、関連施設と連携や調整を図りながら検討していきます。

10月 産経委員会

現地視察 帯広畜産公社・街中 LAND を視察しました。

11月 産経委員会

帯広商工会議所との意見交換会を行う。

帯広市のコロナ対策について

令和2年 12月本会議 一般質問

質問・コロナ過にける体育館以外の学校避難所について伺う

答弁・普通教室や特別室について各学校と調整している。

質問・陰圧ストレッチャー、通称アイソレータについて市内で装備されているのか伺う

回答・観戦症患者搬送用の密閉式のカプセルで、飛沫防止や感染予防に役立つと回答がありこの時点ではありませんでしたが、『後に広域消防に5台導入』されました。

質問・帯広市の創業・起業の取組みについて伺う

回答・起業創発の取組により多くの事業構想が生まれ、15件の事業化に繋がると頂きました。

令和3年 1月 産経委員会

質問・アフターコロナにおける旅行形態の変化と蜜を避けるアウトドア観光と自転車（サイクルツーリズム）やオートバイを利用した観光客に対する考えについて伺う

回答・サイクルツーリズムについては、サイクルラックや工具などの設置したサイクルステーションの設置やサイクルコースの設定など環境の整備や、おびくるで、行っているレンタサイクルなど、オートバイを利用者については大正のカニの家という受け入れ施設の整備をしている。

要望として、中心市街地にオートバイなどを駐輪できる場所の設営と電動バイクに対応したモビリティ観光を誘致すること、その対応に中心街に電源が取れる駐輪場の設営などの努力をお願いする。

3月本会議 一般質問

質問・コロナ感染症の後遺症について健康推進課は医師会と情報交換は行っているのか伺う

回答・情報交換は行っていない。

質問・後遺症で受診出来る外来はあるのか伺う

回答・かかりつけ医や内科や耳鼻咽喉科の受診となる。

質問・第8期高齢者保健福祉計画・介護保険事業の展望と力を入れたところを伺う

回答・介護サービス等の安定的な提供と地域の支え合いの解決につとめる。

質問・事前復興の捉え方と取組について伺う。

回答・今年中に帯広市強靱化計画を策定し被害を最小限に抑え、速やかに回復出来る強靱な地域社会の実現に取り組む。

令和3年度 総務委員会委員長に就任いたしました。



残念ながら今年度を野遊会は中止といたします。